

発行：2025年 2月 13日
発行所：公益社団法人日本建築家協会（JIA）近畿支部和歌山地域会
和歌山市ト半町 38 建築士会館 2F
073-432-1558
jia.wakayama@iris.eonet.ne.jp

編集：広報委員会 西本 寛史
表紙：「建築設計事務所カオス」
上野山 和男 <建築設計事務所カオス>

JIA 和歌山地域会

<正会員>

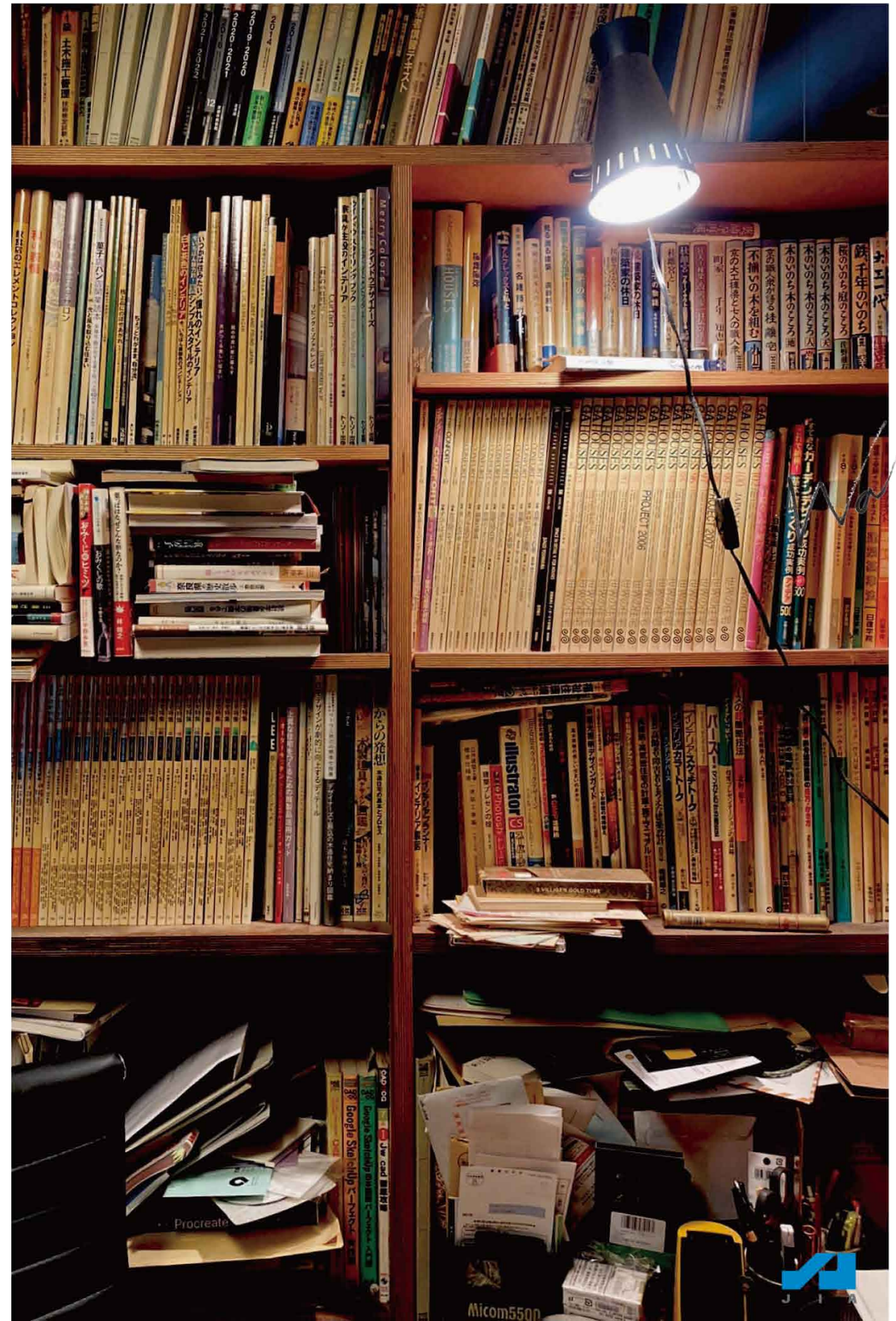
- | | | | |
|-----------------------|------------------------------|-------------------------------|-------------------------|
| 生駒 義範
／不二設計 | 柴本 米一
／サイモン建築設計室 | 谷岡 拓
／株堀田設計 | 西本 寛史
／nha |
| 岩脇 邦樹
／株環境建築計画 | 島 桐子
／アトリエクワン級建築士事務所 | 辻岡 直樹
／辻岡直樹建築設計事務所 | 橋本 浩行
／橋本浩行建築設計室 |
| 上野山 和男
／建築設計事務所カオス | 城本 章広
／城本建築設計事務所 | 中西 重裕
／株一級建築士事務所 K&N アーキテツ | 橋本 雅史
／株キューブ建築研究所 |
| 川 広樹
／株川建築事務所 | 瀧川 嘉彦（地域会長）
／株瀧川建築デザイン事務所 | 中野 肇
／一級建築士事務所楽工舎 | 山中 淳
／一級建築士事務所理想建築工房 |
| 小谷 真司
／小谷建築設計事務所 | 橋 雅彦
／エテルノ建築設計事務所 | 中道 哲也
／株スタジオパースリー | 山野 公嗣
／スペースデザイン |

<協力会員>

- | | | |
|---|--|---|
| (株)アルプス
(株)ウチタ
AGC硝子建材(株)和歌山支店
(株)遠藤照明 営業本部 大阪支店
大阪ガスケミカル(株)
大芝建材(株)和歌山営業所
オーロン物産(株)
カドヤ(株)
紀陽ダイキン空調(株)
ダイキン工業(株)空調営業本部 設備営業部
コイズミ照明(株)大阪第2営業所
小松ウォール工業(株)和歌山支店
(株)コムラ
(株)酒直 | (株)サニコン
三協樹脂建材(株)
三和シャッター工業(株)和歌山営業所
(株)総合資格 和歌山校
(株)ダイキアクシス和歌山営業所
タケヤテック株
大光電機(株)大阪支店和歌山事務所
太陽工業(株)
(有)土橋鋳金工作所
(株)ディーケーワークス
TOTO(株)阪奈和支店和歌山営業所
(株)ナルセ
ナブコドア(株)和歌山営業所
(株)日本システム家具 | (株)ハイブリッジコーポレーション
パナソニック(株)エレクトリックワークス社
和歌山電材営業所
HARA設備
(株)富士商会
フジテック(株)和歌山営業所
村上建設(株)環境事業部
(株)LIXIL
リビエラ(株)大阪支社
(医)黎明会 健診センター・キタデ
YKK AP(株)関西支社ビル和歌山支店
(株)和歌山ナセリー
和歌山ベストン(株) |
|---|--|---|

事務局より -Schedule-

- 11/28-30 JIA 建築家大会 2024 別府（瀧川、谷岡、西本）
- 12/6 和歌山県建築構造設計協会忘年会（西本）／ 絆ルグ ラング イ7和歌山
- 12/8 JIA 兵庫主催「阪神淡路大震災 30 年連絡シンポジウム」（谷岡）／ 芦屋市民センター
- 12/10 12 月月例会 / ゲストハウス rico
2024 年度 JW-1 グランプリならびに忘年会（出席 31 名）／ ゲストハウス rico
- 12/12 建築三団体まちづくり協議会運営委員会 士会・事協・JIA / 建築士会館 3F
- 12/19 (一社) 和歌山県建築士事務所協会忘年会（瀧川）／ 絆ルグ ラング イ7和歌山
- 1/14 1 月月例会 / JIA 事務局、web
- 1/15 広報取材（上野山、西本）／ 建築設計事務所カオス
- 1/22 紀美野町、広川町訪問（設計者選定サポート委員会 岩脇、橋本雅）
- 1/23 災害対策委員会（谷岡、小谷、橋本雅）／ JIA 事務局
きのくに建築賞実行委員会（山野、上野山、小谷）／ JIA 事務局
- 1/27 支部大会実行委員会 / JIA 事務局



JIA MAGAZINE

Kayama

建築設計事務所カオス。宇宙が生まれる直前の、今まさに何かカタチになるとする直前の世界、CAOSにちなんでこの屋号はつけられました。デザインというもののづくりを生業とする上野山さんらしい屋号です。もともとは専門学校でイラストを勉強していた上野山さん。有田市の自宅に事務所を構え、お一人で設計活動を行っています。建築家を目指していたわけじゃないけれどおっしゃいますが、お話を伺うと、本当に大切なこと、本当に美しいものを大切にされている事がよくわかります。前号で建築家には哲学が必要だとおっしゃっていた生駒さんの事を思い出しました。本当に正しいことは何なのかわからなくなる昨今の風潮を語りながら、時に深いため息につつまれた取材現場なのでした。

File.16
建築設計事務所カオス

取材・編集 / nha



JIA MAGAZINE



上野山さんが送ったはがき…
使い量です！今は飽きてやめ
ちゃったんですけど…

気分を使い分けしている
こだわりの筆記用具

上野山さん作。
なんて色っぽい
モチーフ…

Q.1 上野山さんが建築を志したきっかけは？
A.1 もともと大阪でグラフィックデザインの仕事をしていたんですが、25歳の時地元に戻らないといけなくなって、建設会社をしていた叔父が営業職で誘ってくれたんです。その頃の会社は一級建築士がCADオペレーターも兼ねていて、もったいないと意見をしたら、じゃあお前が設計を勉強しろと…それで建築士になったという訳です。39歳の頃、突然自分でやってみたくて独立しましたが、何故建築を？と聞かれると(笑)ただ職種は変われどもづくりを続けられているのはラッキーやと思います。

Q.2 好きな建築家は誰ですか？
A.2 宮脇檀さんは好きだな。娘さんが書いた本に「映らなくてもいいから格好いいテレビを持ってこい」って電気屋さんに行ったってエピソードが載ってるんです。本当に美しさを求め続けたひとです。でも建築学生じゃなかったし、あまり詳しくないので好きなイラストレーターでもいい？横尾忠則さんが好きなんですよ。

N. わかります！僕はY字路って作品が好きです。その領域の面白さに着目出来るところ。普通に見たらなんて事ないそこらへんにあるY字路に物語を発見できる。そういう感性が素晴らしいよね。

Q.3 お客様との意見のすり合わせはどうやってされていますか？
A.3 意見の押し付けにならないように。でも自分が正解だと思っている事は伝えたい。お互いを理解し、気持ちいい答えをみつけたいですね。

Q.4 広報活動や営業活動はどうされていますか？
A.4 面白い出来事があったよ。まだ事例も載ってないHPに「建築ってこういうものじゃないの？」っていうテーマで僕なりの文章を書いてたんです。それを読んだ人が、あなたは面白いので対馬まで家を建てに来て欲しいってメールをくれて。対馬まで行って最終的にその案件は実現しなかったけど、色んな発信をしていたら誰かの目にとまるものですね。そういう人達とのせっかくのご縁を逃したくなくて、僕のコラムを載せてカレンダーにしたのはがきを送ってましたね。おつきあいの案件が多いけど、結構HPとか大事だなと思います。

Q.5 上野山さんのこだわりのアイテムはありますか？
A.5 照明かな。LEDに抵抗があって、色味はずいぶん改善されたけど光がうまくまわらないと感じる。今はLEDを使わざるをえないので、こう使えば美しくなるっていう技を誰か教えて欲しい。だからうちの事務所は昔ながらの電球です。谷崎潤一郎の「陰翳礼讃」って知ってる？「料亭に行くと、最近は電球を使うようになって味気ない」とある。それで油の行灯をもってこさせたと話なんだけど。

N. そのサイクルだとそのうちLEDのほうがましだったなんて時代になってそうですね(笑)
あとは筆記用具かな。字はあんまりうまくないけど、手でする作業は気持ちにかかわると思ってるから。契約時は気持ちを引き締める意味でモンブランの万年筆。シャープペンもね、キチンとした人と思われたい時用、筆記用具をわかってる人だと思われたい時用なんかで使い分けたり(笑) なんだかんだで一番使っているのはタブレット用のスタイラスペン(アップルペンシル)だけだね。



なんだか宮脇檀さんっぽい事務所…
電球の灯が柔らかくてきれいでした。



小さな駅美術館 Ponte del Sogno

構造・規模 / 69.46㎡ 内装のみ 2012年竣工

コンセプト
子供をこどもあつかいしない。
大人の都合で子供の動きを制限しない。

WORKS

コンセプト
家族親戚が楽しく集える家

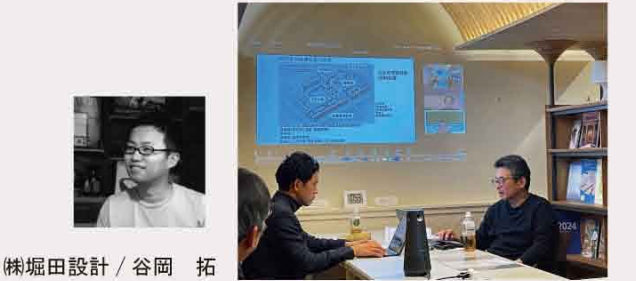
構造・規模 / 106.14㎡ 木造 2018年竣工

円居(まどいせん)



■阪神・淡路大震災 30年の連続企画

1. 17 阪神・淡路大震災より30年の節目を機に、JIA 近畿支部では3つの公開シンポジウムを開催しました。12月8日は「創造的復興は成し遂げられたか vol.1」と題して、発災最初から現場入りし、被災者に寄り添う立場で復興住宅地の計画に尽力した建築家たちが登壇しました。1月11日は「住まいとまちの復興」と題して、1600年代からの復興の歴史を振り返り、現代の復興住宅地の問題と解決点が示されるレクチャーとなりました。1月19日は「創造的復興は成し遂げられたか vol.2」と題して、阪神・淡路以降、東日本、熊本、能登半島などの復興に尽力している研究者や弁護士、建築家が登壇しました。選択肢が見つけられず公費解体に追いやられてしまう制度の課題。それにより地域性が消え誰かによる勝手な街が生まれやすい現状。住宅のみ復興され産業(職)が一体となる暮らしの風景が消えていく危機感。被災・復興の課題を認識し、より良く変えていく姿勢が重要です。



榎堀田設計 / 谷岡 拓

■2024年度忘年会&JW-1 グランプリ (12/10)

12月10日、2024年度 JW-1 グランプリ並びに忘年会が開催され、JW-1 発表者は瀧川会長、岩脇さん、島さん、谷岡さん、西本さん、橋本雅史さん、山中さんの7名。各建築家の思いを伝えた力作であった。作品それぞれには特徴があり、1位、2位と順位をつけるのがとても難しいものである。今年は島桐子さんの「OCHO」(スペイン語で8)がグランプリに輝きました。おめでとうございます。各作品についてのコメントも発表され、いっしょに感銘を受けた次第である。忘年会では少し地域会員が少なく感じたが、その分協力会員がたくさん参加され、楽しく賑わった。古株の方もたくさん参加される中(そういう私は和歌山地域会で最古株)、新入社員の方も紹介されフレッシュな気分を味わいました。協力会員の皆様に感謝！



不二設計 / 生駒 義範



Q.6 健康に気を付けてる事はありますか？
A.6 非常に不健康に生きてるけど、禁煙しました。去年口元をケガして、吸うのも痛くてね。煙草で傷の治りが遅くなるらしくて、それは嫌やな。

Q.7 今後はどのようなものを建築したいですか？
A.7 JRと有田川町の事業で藤並駅の絵本の美術館を以前やっただけです。駅舎内をパーティションで区切ってテーブルを並べて絵本を置くだけの想定だったみたいなんですけど、それだと面白くないから色々提案して最終的に好きにやらせてもらって。そういう依頼はやっぱり楽しいしやりたいですね。

Q.8 上野山さんの建築をデザインする手順は？
A.8 平面図とスケッチからです。前は紙とペンでしたが、今はiPadで描くんですよ。コロナの時、ネット環境を使って仕事をするスタイルが推奨されて補助金が出たでしょう？これからはこういうものを使えないと生きる力が弱くなっていくかと。

Q.9 建築への譲れないこだわりはありますか？
A.9 その建物が原因で、病気やけがをしない事。だから建材にはこだわっている。僕が設計した家に住んで子供さんのシックハウスが治まったって言ってくれるクライアントもいるんですよ。

Q.10 では最後に JIA にひとこといただけますか？
A.10 協力的でなくてすみませんとしか…(苦笑)
N. ちょっと遠いですがもんねえ。上野山さん、またいつでも来てくださいね！